

## 技術的特異点、「工学的心身問題」とその社会的影響

西川 麻樹<sup>\*1</sup>

Asaki Nishikawa

<sup>\*1</sup>東京大学大学院情報学環

The University of Tokyo

並列計算と脳スキャン技術の高度化は、やがて個体の脳を複製可能にするかもしれない。その場合、問題になるのは「意識」や「一人称の自己」の「引越可能性」だろう。バックアップに「私」は移動できるのか?できないなら、「双子」との違いはあるか?あるいは移動後に、元の脳を破壊した場合は?このような問いを「工学的心身問題」と捉え、本講演では、現時点でいえること、現在および未来に与える社会的影響を考察する。